

2022年度学校自己評価シート(本庄第一高等学校)

目指す学校像 (ミッション)	<p>学園理念「響生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・影響を受け、影響を与え、柔軟さと豊かさを育む。 ・本校の生徒と教師・職員は目標達成のため、お互いに響きあい、前進し、活力ある学園を築きます。 <p>教育方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の生徒・教職員は共に学ぶ心を持ち、学力・技術の向上に努める。 ・本校の生徒・教職員は共に豊かな人間関係を築くため、礼節を重んずる。
本年度重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 各類型コースの充実 2 学力の向上 魅力ある授業づくり 3 楽しさと秩序ある学校の雰囲気づくり 4 開かれた学校づくり(学校開放・地域への貢献) 5 生徒募集・広報活動の充実(説明会・体験入学の充実)入学者増

※番号欄は本年度重点目標の番号と対応させている。

※学校関係者評価とは、最終回の学校評価懇話会を開催、また個々に意見を頂き、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者(聴取者)		
学校関係者(法人 監事・評議員)		名
生徒		名
事務局		名

学校自己評価						学校関係者評価	
年度目標				年度評価(2023年3月31日現在)		実施日2023年5月末日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1・2	<p>OS類 難関大学の入試に対応できる学力の定着。 縦割りの連携を意識した各学年での取り組みと学力向上。</p> <p>OAⅠ類型・文Ⅰ型・理Ⅰ型 学習意欲を高め、基礎学力の向上と希望する進路の実現。 推薦を希望する生徒の基礎学力の担保。</p> <p>OAⅡ類型・文Ⅱ型 定期試験の成績だけにこだわるのではなく、知識の蓄積を 目標とした学習習慣の確立。 推薦受験だけでなく一般受験にも対応できる生徒の増加。</p>	<p>学力の向上・進路実現への取組</p>	<p>○コロナ対応のため、ICTを活用して生徒に情報と学習内容を提示していく。</p> <p>○教員からのアプローチだけでなく、上級生が指導・アドバイスできる学習スタイルをつくる。</p> <p>○「スタディ・サブリ」等を有効活用し、様々な導入方法を図る。</p> <p>OS類の放課後の補習、個別指導、休日補習、長期休業中の補習の充実を図る。</p> <p>○GTECやTEAP、英検、漢検の資格取得に努め、総合型選抜入試や推薦入試への対策を行う。</p> <p>○文Ⅰ、理Ⅰは平日の希望者補習、長期休業中の補習の実施。</p> <p>○公務員模試の実施。</p> <p>○総合型選抜入試、推薦入試に対応する講座、模擬試験の実施。</p> <p>○国立大学の総合型選抜入試や公募推薦なども含めての2023年大学入試の研究。</p> <p>○部活など得意分野での進路指導の強化。</p> <p>○学力が担保される推薦基準の研究と見直し。</p> <p>○教える側、教員の指導力・知識の向上のための研修会の充実および入試問題の研究。</p> <p>○キャリアガイダンス等の行事を充実させて、生徒が早期に進路目標を定め準備が始められるよう計画する。</p> <p>○教員の小論文、面接指導スキルアップを目的とした研修会の開催。</p>	<p>○国立大学の合格者を10名以上出せたか。</p> <p>○GMARCHの合格者を15名以上、日東駒専の合格者を40名以上出せたか。</p> <p>○総合型選抜入試、推薦入試合格率が向上したか。</p> <p>○生徒の目指す大学に合格させることができたか。</p> <p>○連携校への受験者数、合格者数を20名以上出せたか。</p> <p>○全体的な学力の底上げができ、入学時よりも学力を伸ばして卒業させることができたか。</p> <p>○各担任を主とした小論文、面接指導力が向上し、活発な指導が展開されたか。</p>			
3	<p>令和に入り、また新型コロナの影響もあり、生徒指導は大きく変化している。不品行で指導する件数よりも、内面的な部分で問題を抱える生徒が多い。また、県立高校では自動二輪車の免許取得が可能になったことや、成年年齢が18歳に引き下げられたことなどもあり、今まで当たり前だった学校での生徒指導が、社会からは当たり前ではなくなっている。これからの生徒指導は、柔軟に、かつ丁寧な指導が必要である。</p> <p>○未然防止のための生徒指導</p> <p>○社会情勢に合わせた生徒指導</p> <p>○生徒相談(スクールカウンセラー)と連携した生徒指導</p> <p>○いじめ問題の防止と発生時の早期解決</p> <p>○交通事故減少</p> <p>○薬物乱用防止教育</p>	<p>生活指導</p>	<p>○生徒の小さな変化を見逃さないよう、生徒とのコミュニケーションを大切に、教員間の連絡を密にする。</p> <p>○朝の校門指導を実施する。</p> <p>○警察官による防犯講話を実施する。</p> <p>○情報セキュリティ講座を実施する。</p> <p>○厳しさと丁寧さを兼ね備えた生徒指導に努める。</p> <p>○いじめ基本方針に基づき全教員で取組む。</p> <p>○訓話や通信文を通じ、交通マナーの意識向上を図る。</p> <p>○薬物乱用防止講演会を実施する。</p> <p>○PTAの生徒指導委員会との連携を図る。</p> <p>○生徒の意見も取り入れながら校則の見直しを検討する。</p>	<p>○頭髪・服装の乱れにより指導を受ける生徒が減少したか。</p> <p>○安全にインターネットを利用し、マナーやモラルを守ることができたか。</p> <p>○問題行動、インターネットトラブルなど未然に防ぐことができたか。</p> <p>○生徒相談(スクールカウンセラー)と連携し、生徒のサポートが図れたか。</p> <p>○いじめ基本方針に基づいた防止策が図れたか。早期発見、早期解決が図れたか。</p> <p>○公共の場でのマナーは守れたか。</p> <p>○自転車安全運転の意識が向上し、交通事故が減少したか。</p> <p>○薬物に対する危険意識が高められたか。</p> <p>○生徒指導における保護者との連携が図れたか。</p> <p>○校則の見直しに生徒が参画できたか。</p>			
2	<p>○全体的な学力の向上。</p> <p>○学習意欲の低い生徒への対応。</p> <p>○学習の到達目標や進路目標が明確になっていない生徒への対応。</p> <p>○家庭学習が疎かになっている生徒への対応。</p> <p>○タブレットやプロジェクターなどのICTを活用した指導の推進。</p> <p>○キャリア教育の目標を意識した各教科での指導の推進。</p> <p>○教員の教科指導力向上。</p> <p>○新学習指導要領に沿った授業運営と評価の周知。</p>	<p>授業改善の取組(生徒の自主的取り組みを促す)</p>	<p>○授業・課題等でタブレットを活用し、動画や資料を日常的に配信する。</p> <p>○ICTを駆使し同時双方向型の個別指導を計画していく。</p> <p>○外部団体主催の各種のスキルアップ講座等へ積極的に参加し、先進的授業を研究し効率的・効果的な教科指導を実践する。</p> <p>○授業アンケート等の生徒の意見をふまえて、授業の進め方を改善していく。</p> <p>○ICT活用・アクティブラーニングをテーマにした公開授業を行っていく。</p> <p>○キャリア教育の実践を意識した教科指導を研究していく。</p> <p>○新指導要領に則った具体化策としての「新教育システム」の実践を促していく。</p> <p>○観点別評価の研究と実践。</p>	<p>○生徒の授業に対する意識が高まり、自主的な取り組みができるようになったか。</p> <p>○生徒の学力が向上し、定期テストや模擬試験等の結果に反映できたか。</p> <p>○家庭学習の重要性が理解され、進路実現のための意識が向上したか。</p> <p>○公開授業の経験が教科指導に活かされたか。</p> <p>○各学年段階の生徒に適したキャリア教育が実践できたか。</p> <p>○多くの教員が授業や個別指導においてICTが活用できたか。</p> <p>○スキルアップ講座等で習得した技術が授業で活かされたか。</p> <p>○1,2学年において、授業前に予習課題が配信され、効果的な教科指導が行われたか。</p> <p>○授業アンケートの結果が向上し、前年度よりも満足度が上がったか。</p> <p>○新学習指導要領に沿った授業運営と評価ができたか。</p>			
3・4	<p>○地域保護者および中学生に対する本校生徒の活動、成果、教育実践に関する情報提供。</p> <p>○地域の要請によるイベントへの参加、施設の貸し出し対応。</p> <p>○学校自己評価シートの公開による開かれた学校づくりの具体的な取組みの推進。</p> <p>○スクールライフアンケートの結果による生徒会との連携。</p> <p>○様々な分野における地域との連携。</p> <p>○PTA委員会活動の発展。</p>	<p>開かれた学校づくり</p>	<p>○地元社会体育団体への施設開放。</p> <p>○警察署、小学校、保育園、商工会の催事への部活動の参加。</p> <p>○スクールライフアンケートの実施。</p> <p>○部活動による地域貢献の一環として、定期的な駅前清掃を実施。</p> <p>○PTA委員会活動(親睦、生徒指導、部活動、行事検討)を通じ、学校の取り組みに対する保護者への理解を促し、要望も取り入れていく。</p> <p>○紙媒体とデジタルデータを利用し、より多くの人々に情報を公開する。</p>	<p>○地域社会との交流の機会が増えたか。</p> <p>○学校の認知度は上がったか。</p> <p>○スクールイベントに多くの受験生、保護者が参加したか。</p> <p>○PTA委員会活動が活性化し、学校に対する保護者の関心が高まったか。</p> <p>○紙媒体情報と合わせてデジタルデータを有効利用できたか。</p> <p>○スクールライフアンケートの結果が前年度よりも向上したか。</p>			
5	<p>○学校の取組みや生徒諸活動の保護者、地域に対する積極的な情報提供。</p> <p>○体験入学、個別相談会等参加者増加へ向けた生徒募集行事強化。</p> <p>○入学者増加に向けた取り組み。</p> <p>○情報機器を有効利用した効果的な内外への情報提供。</p>	<p>生徒募集・広報活動</p>	<p>○年間3回「本庄第一通信」の発行。</p> <p>○年6回の中学校訪問や塾への訪問を実施。</p> <p>○体験入学会、体験入部会の実施。</p> <p>○学校内外での本校独自の説明会の実施や平日の学校見学希望者への案内を行い、実際の学校の取り組みの様子や取組みなど紹介する。</p> <p>○警察署、小学校、保育園、商工会の催事への部活動の参加。</p> <p>○HPの質の向上を図るとともに適宜更新し、情報を発信する。</p> <p>○部活動などをはじめとした生徒の様子を様々なアプリなどを利用し、幅広く情報を発信する。</p> <p>○みらいコンパスシステムを利用しての情報配信を実施する。</p> <p>○生徒募集行事を通じて個別相談会参加の増加を図り、さらに相手が求める情報を提供できるよう努める。</p>	<p>○計画通りに「本庄第一通信」が発行できたか。</p> <p>○HPの情報が更新され前年度よりも閲覧者が増えたか。</p> <p>○体験入学参加目標人数1000人を達成できたか。</p> <p>○学校説明会参加目標組数800組を達成できたか。</p> <p>○生徒募集イベントへの参加者が受験や入学につながったか。</p> <p>○みらいコンパスシステムを使用して受験生に情報配信できたか。</p> <p>○学校行事を通じて個別相談会の参加者を増化させることができたか。</p> <p>○LINEやInstagram等のSNSを利用して情報提供に務めることができたか。</p>			